

# 令和7年度地域力向上ミーティング

地区	番号	質 問	回 答 ※特に記載がない場合の回答者は市長	担当部署	分野1	分野2	備 考
九十九	1	道の駅、新駅構想、大体いつ頃が目標になっているか。	道の駅は令和14年度を目標にしており、指定管理などといった方式で行うかを今年度に決めることになっている。また、国道の右折車線を作る計画もあるが前倒ししたいと考えている。新駅は、西毛広域幹線道路の開通もあり、令和13年度14年度ということになる予定。	観光課 都市計画課	まちづくり		
九十九	2	AI新交通で松井田から碓氷病院に行くのに乗り換えていく経路を教えてください。	松井田から碓氷病院に直接300円で行くのが理想だが、交通事業者との兼ね合いもあり、調整が必要となる。まずは、3月に導入して、その後も見直し等行い、いい方向に向かうように検討していく。	都市計画課	公共交通		
九十九	3	AI新交通について、安中エリアと松井田エリアに分けて行うが、一体化しないのはなぜか。	安中市は東西に長く、地形的にみても現時点では一体化での実施が難しい。バス・タクシー事業者なども含む委員会での検討も行ったが、車両台数などの問題もでてる。今後の課題としたい。	都市計画課	公共交通		
九十九	4	工業団地の計画について、市内の中小企業向けの工業団地を造ってほしい。	現在進行中の工業団地については、お話のとおりそういう形になるかと思う。	商工課	商工業振興		
九十九	5	農業法人化して、田畑、用水の管理などを考えてほしい。	農業法人化、組合化などバックアップできるように考えていきたい。用水管理も県や国に支援を求めるなど働きかけていきたい。	農林課	農業振興		【農林課】 市内でも集落営農組織を立ち上げ、効率的な農業経営を地域ぐるみで取り組んでいる地域があります。うち1組織は法人化による経営の規模拡大・効率化等により、地域資源を活用した担い手として地域農業の活性化を図っています。市や県では、集落内で組織化の目的や方法について、合意形成後の円滑な組織設立に対し支援を行っています。また、農業生産条件の不利な中山間地域において、将来に向けた農業生産活動の継続を支援する「中山間地域等直接支払制度」や、多面的機能や地域資源の質的向上を支える共同活動に対して支援する「多面的機能支払交付金制度」もあるので検討をお願いします。
九十九	6	保育園児の減少を食い止めるべく、朝日団地の改修などを行い、悪循環にならないようにお願いしたい。	園児の減少など、研究していきたい。市営団地については、順次改修を行っている。朝日団地については、屋根の改修を行った。	建築住宅課	まちづくり		
九十九	7	旧九十九小学校の利活用について、地元が活用できるものとして残していただきたい。	今後、業者が入った場合でも、地元の方々が体育館や校庭など利用できるように交渉はしていきたい。廃校後にいいものになったと地域の方々に言ってもらえるよう努力したい。	資産活用課	市有施設有効活用		【資産活用課】 旧九十九小につきましては、現在、利活用事業者の公募を実施しています。公募にあたり、事業者には、地元開放日を設けることなどを条件とし、地域住民との良好な信頼関係の構築に努めてまいります。
九十九	8	道の駅は農家にとってチャンスだが、生産者が追い付いていけない。	細野の遊休農地を使ってキウイフルーツの生産が始まろうとしている。新たな農業の取り組みも始まっているので期待したい。	観光課 農林課	農業振興		【農林課】 安中市ブランド協議会(仮称)の立ち上げにより、市内産農産物のブランド化を進めるとともにブランド品目への支援等により、生産者の作付意欲を高め市内産農産物の高付加価値を図ってまいります。

## 令和7年度地域力向上ミーティング

地区	番号	質 問	回 答 ※特に記載がない場合の回答者は市長	担当部署	分野1	分野2	備 考
九十九	9	松井田妙義インターチェンジを利用する工業団地を整備していただきたい。	工業団地としてはいいところだと思う。今後西毛広域幹線道路が通り、間仁田から東横野、中野谷、西横野を通り、松井田妙義インターまでの構想道路として長期計画を掲げている。それにより工業団地もできやすくなると考えられる。	商工課 都市計画課	商工業振興		
九十九	10	中山間地域を今後盛り上げていくのに何か考えがあればお尋ねしたい。	交通弱者対策や子どもたちが雨でも遊べる屋内施設、フラワーパークなど観光地としての整備は必要だと考えているが優先順位も重要。	観光課 都市計画課	まちづくり	観光	
九十九	11	用水路の整備、調整を行ってほしい。	農林課に伝える。	農林課	農業振興		【農林課】 老朽化した用水路については受益者等からの要望により現地で現状を確認し、修繕や原材料支給等の対応により農業用施設の長寿命化を図っています。
九十九	12	農業政策、米のブランド化などの考えはあるか。	今後、農協も含め協議会を立ち上げることになっている。協議していきたい。	農林課	農業振興		【農林課】 安中市ブランド協議会(仮称)の立ち上げを進めており、野菜や米などのブランド化等について検討する予定です。
九十九	13	有害鳥獣対策について	出没各所に檻を設置している。なかなか入らない。地区の区長とも相談しながら対策を練っていききたい。	農林課	有害鳥獣対策		【農林課】 捕獲者が高齢化し、担い手も減少していますが、今年度から箱わなだけでなく、くくりわなでの捕獲も実施していて、捕獲頭数は増加しています。有害鳥獣対策として捕る対策だけでなく、知る対策、守る対策、この三つが重要になりますので、被害が出ないように、市として対策を強化していきたい。